

山県市社会福祉協議会 東日本大震災 災害ボランティア隊

7月30日～8月3日まで、岩手県陸前高田市へ災害ボランティア隊を派遣しました。



災害ボランティア隊に
参加されたみなさん

災害ボランティアセンター



センターの運営にも多くのボランティアさんが関わっています。
受付を済ませると、ボランティアさんと依頼された活動を結びつけるマッチングが行われます。
マッチングができると活動内容や活動場所までの地図が渡されます。



屋外では、資材の貸出や名札、応急セットの支給が行われています。
陸前高田市災害ボランティアセンターでは毎朝ボランティアセンター職員とボランティアで
合同ミーティングが行われていました。

ボランティア活動の様子

山県市災害ボランティア隊は、^{おさへ}気仙町長部漁港でのガレキ撤去を3日間行いました。



津波は4階建ての建物を飲みこみ、未だあちこちにガレキが残っていました。

漁港脇の小さな公園には大きなトタンがぐるぐる巻きになった木が立っており、津波の威力を物語っています。



活動3日目には、漁協の組合長さんが来てくださり、震災当日の様子や、復興への思いを聞くことができました。



あちこちに散らばったガレキやからみついた木材を協力して片づけました。



陸前高田市市内の様子



津波により市の中心部は大きな建物を残してすべてが流されてしまいました。

また、地盤が沈下したことにより海水が残ってしまっています。



市内には重機が入りガレキの撤去がすすんでいます。そのため車やガレキがあちこちで山積みとなっていました。

高田松原の松が津波にのまれながらも1本だけ生き残りました。

この松は「希望の松」と名付けられ、復興のシンボルとなっています。



災害ボランティアセンターは、市内外から駆けつけてくださる多くのボランティアさんと、ボランティアの力を必要としている人を結びつける重要なところです。

各地で起きる災害にボランティアとして支援がしたいという場合は、必ず災害ボランティアセンターに行くようにしましょう。

大規模な災害が起これば、山口市でも災害ボランティアセンターが設置されます。災害ボランティア活動を復興への力とするために、日頃から災害ボランティアセンターについて市民のみなさんに知っていただき、設置や運営の訓練を行うことが大切です。

共同募金会では、東日本大震災に係る義援金を募集しています。お寄せいただいた義援金は、各県の被災者の生活再建のために分配されます。みなさまのご協力をよろしくお願いいたします。

義援金受付窓口：山口市社会福祉協議会

山口市岩佐 1177-1（美山老人福祉センター内）